



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
コード番号 7446 URL <https://www.t-kagaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 康之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理グループ総務部長 (氏名) 相馬 俊一 (TEL) 0172-33-8131
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	24,360	△9.6	254	△61.4	303	△57.2	198	△60.2
2023年9月期第3四半期	26,933	△3.5	658	△13.7	707	△13.1	499	△7.4

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 424百万円(△35.4%) 2023年9月期第3四半期 657百万円(76.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	220.43	—
2023年9月期第3四半期	553.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第3四半期	19,228	7,599	39.1	8,338.02
2023年9月期	18,920	7,269	38.0	7,971.19

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 7,512百万円 2023年9月期 7,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	105.00	105.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,300	△8.0	440	△41.4	490	△39.4	320	△42.5	355.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	960,000株	2023年9月期	960,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	58,977株	2023年9月期	58,977株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	901,023株	2023年9月期3Q	901,023株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やマイナス金利政策の解除などもあり、景気は持ち直しに向かう動きがありました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢をめぐる地政学リスクによる原材料及びエネルギー価格の高騰による物価上昇など、経済の先行きに係る不透明な状況が続いており、予断を許さない状況にあります。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

しかしながら、前年同四半期と比べ、売上高は、243億60百万円と25億72百万円（前年同四半期比△9.6%）の減収、営業利益は、2億54百万円と4億4百万円（前年同四半期比△61.4%）の減益、経常利益は、3億3百万円と4億4百万円（前年同四半期比△57.2%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億98百万円と3億0百万円（前年同四半期比△60.2%）の減益となりました。

各セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前第3四半期連結累計期間との比較・分析は変更後の区分に基づいて記載しております。

(インダストリー)

国内自動車メーカーで相次いで起こった品質不正問題により、関連企業への影響が出始めています。設備投資機運も、資材の高止まり傾向や人手不足の影響を受け減速気味です。この結果、売上高は、122億60百万円と14億75百万円（前年同四半期比△10.7%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、アグロ関連のリポート増加などで11億89百万円と46百万円（前年同四半期比4.1%）の増益となりました。

(メディカル)

各施設で新型コロナウイルス感染症の検査数の減少や検査方法の変更により前年同期を下回りました。この結果、売上高は、105億67百万円と9億13百万円（前年同四半期比△8.0%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、9億93百万円と1億51百万円（前年同四半期比△13.2%）の減益となりました。

(アカデミア・ライフサイエンス)

コロナ関連の国の特別予算がなくなったことに加え、大阪万博と能登半島地震の影響で大型案件の先送りや計画していた案件の予算化が先送りされたことで、前年同期を下回りました。この結果、売上高は、15億32百万円と1億84百万円（前年同四半期比△10.7%）の減収、セグメント利益(売上総利益)は、1億74百万円と70百万円（前年同四半期比△28.8%）の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、3億8百万円増加し、192億28百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、22百万円減少し、116億29百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億30百万円増加し、75億99百万円となりました。

主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、ソフトウェア仮勘定が、4億19百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4億31百万円減少したものの、ソフトウェアが、3億33百万円、投資有価証券が3億29百万円、リース投資資産が2億62百万円及び電子記録債権が1億17百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の減少の主な要因は、リース債務が3億1百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が1億81百万円及び未払金が1億12百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、その他有価証券評価差額金が2億26百万円及び利益剰余金が1億4百万円増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第3四半期までの業績動向は、当初計画どおりで推移しており、2023年11月13日に公表した通期業績予想につきましては、修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,195,476	2,196,949
受取手形、売掛金及び契約資産	9,569,548	9,138,328
電子記録債権	362,903	480,310
商品	1,120,125	1,154,463
リース投資資産	56,576	99,812
その他	314,039	384,285
貸倒引当金	△60	△1,127
流動資産合計	13,618,611	13,453,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	538,514	568,534
土地	1,495,006	1,495,006
リース資産（純額）	158,095	152,531
その他（純額）	337,944	337,574
有形固定資産合計	2,529,561	2,553,647
無形固定資産		
リース資産	15,283	16,853
ソフトウェア	12,637	345,874
ソフトウェア仮勘定	419,885	—
無形固定資産合計	447,806	362,728
投資その他の資産		
投資有価証券	1,633,932	1,963,049
リース投資資産	69,413	331,738
その他	643,039	586,483
貸倒引当金	△21,624	△21,768
投資その他の資産合計	2,324,760	2,859,503
固定資産合計	5,302,128	5,775,879
資産合計	18,920,740	19,228,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,588,734	9,407,280
電子記録債務	371,971	434,713
短期借入金	233,400	138,000
1年内返済予定の長期借入金	14,280	28,680
リース債務	99,378	145,994
未払金	158,886	45,898
未払法人税等	100,298	7,112
賞与引当金	57,450	12,300
その他	248,553	240,296
流動負債合計	10,872,953	10,460,275
固定負債		
長期借入金	27,410	45,900
リース債務	201,836	456,592
繰延税金負債	282,841	403,629
退職給付に係る負債	80,365	76,651
役員退職慰労引当金	142,012	115,939
その他	44,232	70,635
固定負債合計	778,697	1,169,349
負債合計	11,651,650	11,629,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	4,946,792	5,050,795
自己株式	△168,907	△168,907
株主資本合計	6,479,385	6,583,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	697,779	923,838
退職給付に係る調整累計額	5,057	5,520
その他の包括利益累計額合計	702,836	929,358
非支配株主持分	86,867	86,530
純資産合計	7,269,089	7,599,277
負債純資産合計	18,920,740	19,228,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	26,933,249	24,360,353
売上原価	24,400,422	22,002,894
売上総利益	2,532,827	2,357,459
販売費及び一般管理費	1,874,261	2,103,372
営業利益	658,566	254,086
営業外収益		
受取利息	2,485	1,160
受取配当金	41,988	47,991
受取手数料	8,992	8,721
その他	5,373	11,389
営業外収益合計	58,840	69,263
営業外費用		
支払利息	1,735	1,943
支払手数料	2,225	416
貸倒損失	—	13,012
雑損失	5,565	1,280
投資事業組合運用損	—	3,394
営業外費用合計	9,526	20,047
経常利益	707,880	303,302
特別利益		
投資有価証券売却益	—	14,904
特別利益合計	—	14,904
特別損失		
固定資産除却損	197	3,924
減損損失	454	—
ゴルフ会員権売却損	300	—
特別損失合計	952	3,924
税金等調整前四半期純利益	706,928	314,282
法人税、住民税及び事業税	181,925	91,487
法人税等調整額	18,240	24,471
法人税等合計	200,165	115,959
四半期純利益	506,762	198,322
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,738	△287
親会社株主に帰属する四半期純利益	499,023	198,610

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	506,762	198,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,113	226,010
退職給付に係る調整額	1,276	462
その他の包括利益合計	150,390	226,473
四半期包括利益	657,153	424,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	649,421	425,131
非支配株主に係る四半期包括利益	7,731	△336

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ ライフ サイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,735,760	11,481,274	1,716,214	26,933,249	—	26,933,249
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,735,760	11,481,274	1,716,214	26,933,249	—	26,933,249
セグメント利益	1,143,098	1,144,935	244,793	2,532,827	—	2,532,827

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	インダストリー	メディカル	アカデミア・ ライフ サイエンス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,260,699	10,567,545	1,532,107	24,360,353	—	24,360,353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,260,699	10,567,545	1,532,107	24,360,353	—	24,360,353
セグメント利益	1,189,566	993,638	174,254	2,357,459	—	2,357,459

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、会社組織の変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「化学工業薬品」「臨床検査試薬」「食品」「その他」から、「インダストリー」「メディカル」「アカデミア・ライフサイエンス」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	58,146千円	126,477千円